

研究名 HER2 陽性乳がんに対してフェスゴ®へ変更後に皮膚障害を生じボルヒアルロニダーゼ
 アルファの影響が疑われた 1 症例

1. 研究の対象

2024年4月からHER2陽性乳がんに対してフェスゴ®が投与された1症例。

2. 研究目的・方法

フェスゴ®(以下、本剤)は HER2 陽性の乳がん及びがん薬物療法後に増悪した HER2 陽性の治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸がんに対して 2023 年 9 月に国内で承認された皮下注製剤である。今回、HER2 陽性の乳がんに対して本剤投与後に皮膚掻痒症及びざ瘡様皮疹を生じボルヒアルロニダーゼ アルファの影響が疑われた 1 例を経験したため報告する。

3. 研究に用いる情報の種類

電子カルテ患者情報（後向き研究）

4. 外部への情報の提供

研究結果は学会等で発表を予定していますが、登録された患者の個人情報個人が特定できないよう匿名化し、パスワードをかけて厳重に管理されます。

5. 研究組織

研究機関名：済生会横浜市南部病院

研究責任者：薬剤部 海野 祥生

6. お問い合わせ

本研究にご質問、または臨床研究の参加を希望されない場合は下記連絡先までお問合せください。

病院代表：045-832-1111

担当者：薬剤部 海野 祥生、加藤 一郎